

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室  
 TEL：03-5253-8111 内線42354  
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

### リコール届出一覧表

リコール届出日：平成31年1月21日

リコール届出番号	4418	リコール開始日	平成31年1月22日	
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 日高 祥博 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>問い合わせ先：カスタムコミュニケーションセンター 0120-090-819</td> </tr> </table>			問い合わせ先：カスタムコミュニケーションセンター 0120-090-819
問い合わせ先：カスタムコミュニケーションセンター 0120-090-819				
不具合の部位（部品名）	①動力伝達装置（後輪駆動用ベルト） ②原動機（エンジンコントロールユニット）			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①後輪駆動用ベルトの芯線の構造が不適切なため、当該ベルトの強度が不足しているものがある。そのため、急加速等により当該ベルトに大きな負荷が繰り返し加わると、最悪の場合、当該ベルトが切れて走行できなくなるおそれがある。 ②エンジンコントロールユニットのプログラムが不適切なため、アイドルリング状態からスロットルをわずかに開けると、燃焼室内に吸入される混合気が薄くなることがある。そのため、最悪の場合、混合気が異常燃焼し、エンストするおそれがある。			
改善措置の内容	①全車両、後輪駆動用ベルトを対策品に交換する。 ②全車両、エンジンコントロールユニットのプログラムを修正する。			
不具合件数	①2件 ②17件	事故の有無	①なし ②なし	
発見の動機	①海外市場からの情報による。 ②国内市場からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールで通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 4418のステッカーを貼付する。</li> </ul>			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	「2BL-SJ15J」	「XP530SA TMAX」	SJ15J-000007～SJ15J-000896 平成29年3月2日～平成30年8月20日	109台	①②
			SJ15J-000066～SJ15J-000941 平成29年3月11日～平成30年11月28日	4台	②
		「XP530DA TMAX」	SJ15J-000017～SJ15J-000937 平成29年3月9日～平成30年11月9日	788台	①②
			SJ15J-000775～SJ15J-000914 平成29年8月21日～平成30年8月31日	12台	②
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成29年3月2日～平成30年11月28日	(計913台)	① 897 ② 913

(備考) リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。